

# 秋ギク

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
露地栽培				△	⇔	△◎	⇔	◎	X⇔X	—————		

## さし芽

畑土：60% [パーライト・ピートモス]  
砂：40%

混合用土もよい。

肥料分の少ない排水の良い土を用意します。

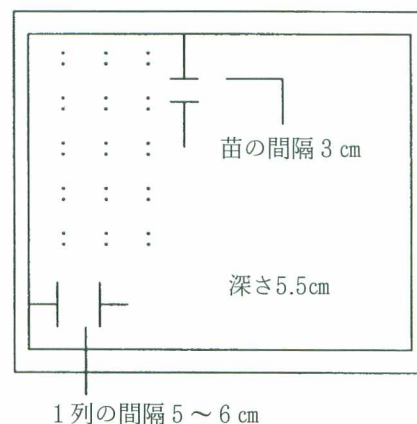
トロ箱・ハッポースチロール箱等を用いてさし芽をします。

ギクの先端部5～8cmを3×5cm間隔位にさし芽をします。

5～7日間は半日陰におき、徐々に日光にあてます。

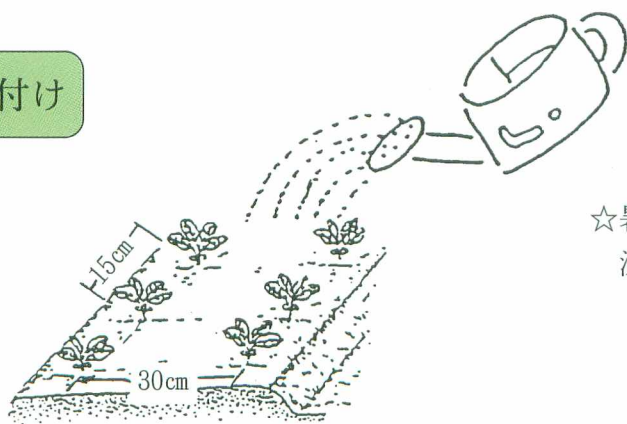
かん水はさし芽時十分にし、その後2～3日ごとにさし芽がぬれる程度に行います。

15日位で根が出ます。



さし芽用親株は、切り花終了後株をおき、冬至芽（12月に発生する新しい芽）を使用します。さし芽するまで管理します。

## 植え付け



☆暑い日中植え付けるのはさけ、涼しい夕方等にしましょう。

植え付け場所はウネ上げをし、元肥を施用します。

植え付け後、たっぷりとかん水します。

5～7日頃までは2～3日間隔にかん水が必要です。

## 摘心

植え付け後、10～15日目に、苗の葉5～7枚を残し、先端部を摘心します。（ハサミで摘心するより、ツメで切り取る方が良い。）



## 管理

8月～9月にもう1度肥料を施し、土よせをします。  
 風等でたおれることがあるので支柱をし、ヒモ・フラワーネット等を行います。  
 1株から5～7芽出ることがあるので良い芽3～4本残し、他は取ります。

